

ホウライジギセル *Stereophaedusa ikenoi* Minato

【選定理由】

鳳来寺山を模式産地とする陸産貝類として著名な種。新居高校の池野国一氏によって愛知県鳳来寺山奥の院近くで発見され、続いて静岡県天竜市小松崎でも分布が確認された。また静岡県春野町石打松下、同町熊切にも生息するが、何れも稀産で保全が望まれる。

【形態】

平均殻高 17.3 mm、平均殻径 3.4 mm、上腔襞は下腔襞より短い。両者の間にある腔襞については、その数や形態に変異が多い。殻は棍棒で淡黄白色、表面に細かい成長脈があるが光沢はない。13~14 1/2 層を数える。



新城市鳳来寺山, 2008年9月7日, 木村昭一採集

【分布の概要】

【県内の分布】

【選定理由】の項でも述べたが、愛知県鳳来寺山の山頂近くに分布する。

【世界及び国内の分布】

日本固有種。県外では、静岡県天竜市小松崎、春野町石打松下、同町熊切に局地的に分布する。

【生息地の環境／生態的特性】

急斜面の比較的乾いたガレ場の落葉堆積中や、大きな転石の側面などである。

【現在の生息状況／減少の要因】

一時鳳来寺山では割に広範囲に生育し、当初考えた程稀産ではないと考えられたが、人為的圧力や乾燥と落葉堆積の減少から急速に減少し、今では絶滅寸前の稀産種となっている。

【保全上の留意点】

生息地の落葉の保護に留意する。

【関連文献】

湊 宏, 1980. 北海道奥尻島と本州中部産のキセルガイ科の2種類, VENUS 38 (4). 日本貝類学会.

湊 宏, 1985. 鳳来寺山とホウライジギセル. ちりぼたん, 6 (2). 日本貝類学会.

野々部良一・高桑 弘・原田一夫, 1984. 陸産貝類. 愛知の動物. 愛知県郷土資料刊行会.

増田 修・波部忠重, 1989. 静岡県陸産淡水産貝類相. 東海大学自然史博物館

東 正雄, 1995. 原色日本陸産貝類図鑑増補改訂版. 保育社.

(2009年版(原田)を一部修正)